

第 49 回全国育樹祭宿泊輸送等計画策定業務
企画提案書作成要領

1. 基本的条件

- (1) 第 49 回全国育樹祭基本計画、第 49 回全国育樹祭宿泊輸送等計画策定業務仕様書の内容を十分理解したうえで作成すること。
- (2) 本業務の目的を達成するため、可能な限り少ないコストで、最大限の効果をもたらす内容とすること。
- (3) 地元経済の活性化等に配慮すること。
- (4) 参加者宿泊輸送等計画の策定にあたっては、可能な限り県内で調達すること。
- (5) 廃棄物等の環境負荷を軽減すると共に、区域内で処理できないゴミ等は適正処理を行うこと。
- (6) 知り得た個人情報、機密情報等については、十分な管理を行い、外部への漏洩等を防止すること。
- (7) 緊急事態発生時において、迅速な対応が図られるよう考慮すること。
- (8) 令和 8 年度における第 49 回全国育樹祭宿泊輸送等運營業務(仮)に係る経費は 7 千万円(税込み)を上限として計画すること。

2. 企画提案書に必要とする記載事項

項 目	内 容
1. 業務処理体制	(1) 令和 7 年度(宿泊輸送等計画策定)と令和 8 年度の処理体制について、次の ~ の項目を基本に記載する。 組織体制(担当業務、役割) 人員配置(業務ごとの配置人員等) その他(連携する外部法人等がある場合は当該法人等の関係) (2) 総括責任者 氏名、役職、経験年数、主な実績(過去 10 年以内の皇室御臨席の全国行事等) (3) 主任担当者 同上
2. 参加者管理計画	(1) 基本的な考え方 (2) 名簿管理システム(概要、使用するソフトウェア、実行委員会事務局への名簿データの提供方法等) (3) 招待状・案内状の作成・送付計画 (4) 管理体制(入力、発送業務の人員配置等) (5) 個人情報保護の対策

<p>3. 宿泊計画</p>	<p>(1) 基本的な考え方</p> <p>(2) 宿泊施設の確保予定数について、次の ～ の項目を基本に記載する。</p> <p>収容人数</p> <p>仮確保部屋数</p> <p>宿泊料金</p> <p>利用形態</p> <p>大型バス駐車可能台数</p> <p>アクセス</p> <p>(3) 宿泊施設の選定基準(料金、会場とのアクセス等)</p> <p>(4) 交通対策(大型バス発着のための駐車スペース等)</p> <p>(5) 緊急時の対策(医療、災害等)</p>
<p>4. 輸送計画</p>	<p>(1) 基本的な考え方</p> <p>(2) バス・ハイヤー等の確保予定数</p> <p>(3) バス・ハイヤー等会社の選定基準</p> <p>(4) 運行計画</p> <p>式典行事、お手入れ行事、レセプション、併催行事、記念行事、各リハーサル輸送について、類似業務の対応例等を踏まえ、次の ～ について、現段階の案を記載</p> <p>輸送ルートの設定(設定の基本方針、バス及びタクシー等の台数、輸送時間、走行距離、運行を円滑に実施するための対策)</p> <p>参加者区分(VIP、県内外参加者、身体障害者、出演者、実施本部員等)別の動線</p> <p>運行管理体制(配置人員、連絡体制)</p> <p>(5) 緊急時(医療、災害、遅延、悪天候、事故等)の対策</p>
<p>5. 受付計画</p>	<p>(1) 基本的な考え方</p> <p>(2) 県内外参加者の受付計画</p> <p>(3) 参加者区分に応じた識別計画</p> <p>(4) 記念品調達計画(選定基準等)</p> <p>(5) 記念品配布計画(配布方法、運搬方法、仕分け方法)</p>
<p>6. 駐車・誘導計画</p>	<p>(1) 基本的な考え方</p> <p>(2) 式典行事、お手入れ行事の駐車場利用計画</p> <p>(3) 会場及び駐車場等、交通標識のデザイン、交通誘導員、規制看板等の配置計画</p>

7. 弁当計画	(1) 基本的な考え方 (2) 調達計画(業者の選定基準) (3) 配布・回収計画(運搬方法、配送ルート、保管方法、団体別の配布、ゴミ回収方法) (4) 食中毒予防対策
8. 視察計画	(1) 基本的な考え方 (2) 視察別コースの行程、料金、参加人数、募集方法 (3) 緊急時の対策(事故等)
9. 料金徴収計画	(1) 基本的な考え方 (2) 料金徴収、精算の方法、体制 (3) 各種料金(振込手数料、キャンセル料等)の取扱い
10. 業務スケジュール計画	(1) 2～9の業務をまとめたスケジュール計画
11. 実行委員会との役割分担	(1) 令和7年度及び令和8年度の実行委員会(和歌山県)との役割分担について記載してください。「12 第49回全国育樹祭宿泊輸送等運営業務(仮)に係る概算経費」と連動します。 上記2の2～9までの項目を基本に記載してください。 この項目は、令和8年の宿泊輸送等業務について、予算予定額の範囲内での実行を前提とした実施計画を策定するもので、実行委員会(和歌山県)との責任の所在を明らかにします。別表で作成しても構いません。
12. 第49回全国育樹祭宿泊輸送等運営業務(仮)に係る概算経費	(1) 提案内容に基づく、令和8年度における宿泊輸送等運営業務に係る概算経費(別記第11号様式による) 効果的な行事運営のために配慮した事項及び経費縮減のために工夫した事項を併せて記載

3. 企画提案書作成に係る留意事項

(1) 参加者管理計画

案内事務に必要な参加者情報の全てを一元管理でき、参加者の名簿作成や案内事務を円滑かつ効率的に遂行できる実用的な情報管理システムであること。

招待状等の誤発送等の人為ミスを防止するためのチェック方法について提案すること。

(2) 宿泊計画

原則として1泊朝食付き又は1泊2食付きで予約できるようにすること。

宿泊施設のグレードにより2区分設定すること(上級区分 100人程度、一般区分 500人程度)

公共交通機関を利用する場合の利便性に配慮した宿泊施設とすること。

宿泊予定者からの変更要望等に対応できること。

適切な受付・案内体制(集中管理体制を含む)及びバス輸送等を考慮すること。

(3) 輸送計画

VIPについては、ハイヤー等による輸送とすること。

ハイヤー等以外による輸送は、大型バス(貸切)を基本とする。なお、「貸切バス事業者安全性評価認定制度」の認定を受けた事業者のバスを使用することが望ましい。

式典行事では、入退場時の混雑を回避するため、参加者の区分やバス毎に段階的な入退場時間を設定する予定。

県内参加者の利便性に配慮すること。

(4) 受付計画

以下の区分で最適な受付場所、受付方法を提案すること。

- ・ 宿泊する参加者(主に県外参加者)
- ・ 宿泊をしない参加者(主に県内参加者)

会場施設等を考慮して、適切な受付場所及び短時間かつ正確な受付方法を提案すること。

参加者等を円滑に案内・誘導するための名札やリストバンド等による参加者区分が識別できるような方法を提案すること。

参加者の手荷物預かり、身体検査(金属探知)は会場施設等を考慮して、適切な管理方法を提案すること。

記念品等の適切な保管、配送方法について提案すること。

記念品等の携帯性について遠方からの参加者等に配慮すること。

(5) 駐車・誘導計画

駐車場利用計画には、駐車可能台数、駐車場利用方法を記載すること。

各会場の駐車場で対応しきれない場合は、必要に応じて他の駐車場を提案すること。

駐車場等をはじめとする会場周辺の警備や、交通誘導および各種標識について記載すること。

(6) 弁当計画

弁当や飲料の管理(輸送・保管)、配布および回収にあたり、衛生面と安全面に十分配慮した管理体制とすること。

(7) 視察計画

コースごとに見どころ、テーマ等を明確に設定し、全国育樹祭参加のインセンティブとなり、アピール度が高く、かつ、リーズナブルなコースを提案すること。

(8) 料金徴収計画

可能な限り電子決済等の多様な料金徴収方法を取り入れ支払者の利便性向上を図ること。